au

ご利用の前に必ずお読みください

XPERIA acro HD IS12S
by Sony Ericsson

IS12Sのご利用にあたっての注意事項

安全上のご注意（必ずお守りください）

取扱上のお願い

- 本書に記載している会社名、システム名、製品名は、一般に各社の登録商標あるいは商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。
- 本書では、『設定ガイド』『スタートガイド』『取扱説明書詳細版』『IS12Sのご利用にあたっての注意事項』『携帯電話の比吸収率などについて』を総称して『取扱説明書』と表記します。
- 本書では、「XPERIA acro HD IS12S」を「IS12S」または「本製品」と表記します。

2012年6月（第2版） 1261-5747.2

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

● この「安全上のご注意」にはIS12Sを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。

● 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

表示	説明
⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷（※1）を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷（※1）を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害（※2）を負う可能性が想定される内容や物的損害（※3）の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

図記号	説明	図記号	説明
禁止	行ってはいけない（禁止）内容を示しています。	水ぬれ禁止	水に濡らしてはいけない（禁止）内容を示しています。
分解禁止	分解してはいけない（禁止）内容を示しています。	指示	必ず実行していただく（強制）内容を示しています。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけない（禁止）内容を示しています。	プラグをコンセントから抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

■ IS12S本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、周辺機器共通

⚠危険 必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

必ず専用の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
IS12S専用および共通周辺機器：
- ソニー・エリクソンACアダプタ04（EP800A）
- 卓上ホルダ（DK200）

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、コタツの中、直射日光のあたる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にIS12Sの電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。（おサイフケータイ ロック設定を利用されている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。）

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

卓上ホルダ用接触端子やmicroUSB接続端子、ヘッドセット接続端子、HDMI接続端子をショートさせないでください。また、卓上ホルダ用接触端子やmicroUSB接続端子、ヘッドセット接続端子、HDMI接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因となる場合があります。

金属製のストラップやアクセサリーをご使用になる場合は、充電の際にmicroUSB接続端子、特にACアダプタの電源プラグなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

ACアダプタをコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直接日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりIS12S・周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

⚠警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

卓上ホルダ用接触端子やmicroUSB接続端子、ヘッドセット接続端子、HDMI接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

IS12Sが落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

IS12Sは防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体がmicroUSB接続端子、ヘッドセット接続端子、HDMI接続端子、microSDメモリカード挿入口、au ICカード挿入口などから本体内部に入った場合には、使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

IS12S本体が濡れている状態で充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は、保証外となり、修理ができません。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

⚠注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災・故障・傷害の原因となります。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

外部から電源が供給されている状態のIS12S本体・ACアダプタに長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

IS12Sを衣服のポケットに入れるなどして身につける場合、身体との接触状況や時間、周囲の環境によっては、低温やけどの原因となる場合があります。特に、IS12Sを身につけたままコタツやヒーター、電気毛布などの暖房器具を使用して近距離から暖をとると、IS12Sが熱くなり低温やけどの原因となりますので十分ご注意ください。

コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

microUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、HDMI接続端子カバー、microSDメモリカード挿入口カバー、au ICカード挿入口カバーを外したまま使用しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

IS12Sから背面カバーを外したまま、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。

microSDメモリカードを爪ではじかないでください。microSDメモリカードが勢いよく飛び出して、事故や傷害の原因となる場合があります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であればACアダプタをコンセントから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。また、落下したり破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

3D画像機能については、次のことをお守りください。
- IS12Sで撮影した3D画像を3D対応モニターでご覧になる場合、長時間見ないようご注意ください。目の疲労、疲れ、気分が悪くなるなどの不快な症状が出ることがあります。
- 3D画像を視聴するときは、定期的に休憩をとることをおすすめします。必要な休憩の長さや頻度は個人によって異なりますので、ご自身でご判断ください。
- 不快な症状が出たときは、回復するまで3D画像の視聴をやめ、必要に応じて医師にご相談ください。IS12Sに接続する機器やソフトウェアの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 小児（特に6歳未満の子）の視覚は発達段階にあります。小児が3D画像を視聴する前に、小児科や眼科などの医師にご相談ください。大人のかたは、小児が上記注意点を守るよう監督してください。

■ IS12S本体について

⚠危険 必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。

IS12S本体に釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

ペットがIS12S本体に噛みつかないようご注意ください。内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

⚠警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内でIS12Sを使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
IS12SのmicroUSB接続端子に充電などのためmicroUSBケーブル接続を行った場合は、操作はできませんが電源はオンになります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された区域ではmicroUSBケーブル接続を行わないようご注意ください。

高精度な電子機器の近くではIS12Sの電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くでIS12Sを使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。
1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、IS12Sを植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、IS12Sの電源を切るよう心がけてください。

3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはIS12Sを持ち込まないでください。
   - 病棟内では、IS12Sの電源をお切りください。自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、IS12Sの電源をお切りください。
   - 医療機関が個々にIS12Sの使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネット・テレビ（ワンセグ）や音楽を視聴するときは周囲の安全をご確認ください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信をしないでください。目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

フラッシュ／フォトライトは強い光が出ますので、フラッシュ／フォトライトをご使用になる場合は人の目の前で発光させないでください。また、フラッシュ／フォトライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けてフラッシュ／フォトライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師と相談してください。

⚠注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

IS12SのBluetooth®機能、無線LAN（Wi-Fi®）機能、FeliCa™リーダー／ライター機能は日本国内およびFCC/IC/CE規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域では、Bluetooth®機能、無線LAN（Wi-Fi®）機能、FeliCa™リーダー／ライター機能の使用が制限されることがあります。
海外でご使用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
IS12Sで使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（カバー 前面）･･･ブラック	PC樹脂（ガラス入り）＋SUS板金	ウレタン塗装処理
外装ケース（カバー 前面）･･･ホワイト、ルージュ、ブルー	PC樹脂（ガラス入り）＋SUS板金	UV塗装処理
外装ケース（フレーム リア）	PC樹脂（ガラス入り）	不連続蒸着処理（錫）＋UV塗装処理
外装ケース（カバー 背面）･･･ブラック	PC樹脂（ガラス入り）	ウレタン塗装処理
外装ケース（カバー 背面）･･･ホワイト、ルージュ、ブルー	PC樹脂（ガラス入り）	UV塗装処理
外装ケース（HDMI接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、microUSB接続端子カバー）	PC樹脂	不連続蒸着処理（錫）＋UV塗装処理

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（microSDメモリカード挿入口カバー、au ICカード挿入口カバー）･･･ブラック	PC樹脂（ガラス入り）	不連続蒸着処理（錫）＋ウレタン塗装処理
外装ケース（microSDメモリカード挿入口カバー、au ICカード挿入口カバー）･･･ホワイト、ルージュ、ブルー	PC樹脂（ガラス入り）	不連続蒸着処理（錫）＋UV塗装処理
透明板（カメラ）	PC樹脂＋PMMA樹脂	AR処理
透明板（フラッシュ）	PC樹脂	－
透明板（ディスプレイ）	ガラス＋PET樹脂	ハードコート処理
電源キー、音量キー、カメラキー	PC樹脂	UV塗装処理
ホイップアンテナ（キャップ）	PC／ABS樹脂	－
ホイップアンテナ（シャフト上）	SUS	－
ホイップアンテナ（シャフト中）	SUS	－
ホイップアンテナ（シャフト下）	ニッケルチタン	－
ホイップアンテナ（ヒンジ上）	SUS	錫コバルトメッキ
ホイップアンテナ（ヒンジ下）	黄銅	錫コバルトメッキ

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

マイク付ステレオヘッドセット（試供品）やハンドストラップなどを持ってIS12S本体を振り回さないでください。傷害・事故や故障・破損の原因となります。また、傷んだハンドストラップは使用しないでください。

microUSB接続端子やヘッドセット接続端子、HDMI接続端子、microSDメモリカード挿入口、au ICカード挿入口に液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。通常は、カバーをはめた状態でご使用ください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

テレビ（ワンセグ）視聴時以外ではホイップアンテナを正しく収納してください。ホイップアンテナを引き出したまま通話などをすると、顔などにあたり思わぬけがの原因となります。

心臓の弱い方は着信バイブレータ（振動）や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

受話口やスピーカー、ディスプレイの吸着物にご注意ください。これらの箇所には磁石を使用しているため、画鋲やピン、カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口などに異物がないかを必ず確かめてください。

砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、IS12S本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

通話、通信、テレビ（ワンセグ）視聴中などは、IS12S本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となります。

ホイップアンテナを折り曲げたり、ホイップアンテナを伸ばした状態でIS12Sを振り回さないでください。傷害やホイップアンテナの変形、破損の原因となります。

ボールペンや鉛筆など先の尖ったものでタッチパネル操作を行わないでください。ディスプレイの破損の原因となります。

爪先でタッチパネル操作を行わないでください。爪が割れるなど、けがの原因となります。

マイク付ステレオヘッドセット（試供品）をIS12S本体に接続し、ゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと事故の原因となります。

■ 内蔵電池について

（IS12Sの内蔵電池は、リチウムイオン電池です。）
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

⚠危険 誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合は寿命ですのでご使用をおやめください。発熱･発火･破裂･漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

■ 充電用機器について

⚠警告 誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。
ACアダプタ：AC100～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
海外で使用する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。

ACアダプタの電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだACアダプタやゆるんだコンセントは使用しないでください。

ACアダプタのmicroUSBケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだmicroUSBケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

卓上ホルダの接触端子やmicroUSB接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

お手入れをするときには、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れすると、感電やショートの原因となります。また、ACアダプタの電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災・やけど・感電の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

長時間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

ACアダプタは防水性能を有しておりません。水やペットの尿など液体がかからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合にはすぐに電源プラグを抜いてください。

⚠注意 誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

卓上ホルダを床に放置しないでください。誤って踏みつけたり、転倒した際に、けがや事故などの原因となります。

風呂場など湿気の多い場所で使用したり、濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。IS12Sが外れたり、火災や故障の原因となります。

ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。microUSBケーブルを引っ張るとmicroUSBケーブルが損傷するおそれがあります。

卓上ホルダを自動車内で使用しないでください。落下、運転の妨げにより事故の原因となります。卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提とします。

皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。ソニー・エリクソンACアダプタ04で使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材料	表面処理
【microUSBケーブル】プラグ部	PBT樹脂	－
【microUSBケーブル】ケーブル	エラストマー樹脂	－
【microUSBケーブル】ノイズ・フィルタ・カバー	PP樹脂	－
【ACアダプタ】外装	PC樹脂	－
【ACアダプタ】プラグ（金属部）	銅合金	ニッケルメッキ

■ au ICカードについて

⚠警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau ICカードを入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

au ICカードの取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

au ICカードを分解、改造しないでください。
データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードを濡らさないでください。故障の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分を傷付けないでください。
故障の原因となります。

au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

au ICカード保管の際には、直射日光があたる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

■ マイク付ステレオヘッドセット（試供品）について

⚠警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴に使用しないでください。安全性を損ない事故の原因となります。

⚠注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

ゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。適度な音量であっても長時間の使用によっては難聴になるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

コードをIS12S本体に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて音声が途切れたり、雑音が入る場合があります。コード部を引っ張って抜かないようにしてください。また、コード部を持って本体を吊り上げないでください。端子が破損するおそれがあります。

接続端子にゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。

接続端子のコネクタはIS12S本体の接続端子に対してまっすぐに抜き差ししてください。

マイク付ステレオヘッドセット（試供品）などをIS12S本体に装着し音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

取り扱いについて詳しくは、マイク付ステレオヘッドセット（試供品）の取扱説明書をご参照ください。

皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
マイク付ステレオヘッドセット（試供品）で使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材料	表面処理
イヤホン外装、スイッチ付きマイク外装	PC＋ABS樹脂	－
イヤーピース（S／M／L）	シリコンゴム	－
ケーブル	エラストマー樹脂	－
接続プラグ（3.5mm）（ボディ）	ポリウレタン樹脂	－
接続プラグ（3.5mm）（金属部）	銅合金	金メッキ

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。
よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ IS12S本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、周辺機器共通

- ● IS12Sは防水性能を有しておりますが、本体内部に浸水させたり、付属品、オプション品に水をかけたりしないでください。付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。
- ● IS12Sに無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
また、外部接続器をmicroUSB接続端子やヘッドセット接続端子、HDMI接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- ● IS12Sは、microUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、HDMI接続端子カバー、microSDメモリカード挿入口カバー、au ICカード挿入口カバーをしっかり閉じた状態でIPX5（旧JIS保護等級5）相当、IPX7（旧JIS保護等級7）相当の防水性能を有しておりますが、完全防水というわけではありません。雨の中や水滴がついたままでのmicroSDメモリカードやau ICカードの取り付け／取り外しや、microUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、HDMI接続端子カバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。また、付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- ● 極端な高温・低温・多湿では使用しないでください。（周囲温度5～35℃、周囲湿度35～85%の範囲内でご使用ください。）
- ● ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- ● 卓上ホルダ用接触端子やmicroUSB接続端子、ヘッドセット接続端子、HDMI接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えてmicroUSB接続端子やヘッドセット接続端子、HDMI接続端子を変形させないでください。

- ● お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- ● 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- ● 音声通話中やテレビ（ワンセグ）視聴中または充電中など、ご使用の状況によってはIS12S本体が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- ● お子様がお使いになるときは、保護者のかたが『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

■ IS12S本体について

- ● IS12Sの温度が上昇するとディスプレイが暗くなる場合がありますが、異常ではありません。
- ● 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となることがあります。
- ● ディスプレイやキーの表面に爪や固いものなどを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- ● 本製品に固有の認定および準拠マークに関する詳細（認証・認定番号含む）は、本製品で以下の操作を行うことで、ご確認いただくことができます。
ホーム画面で［≡］▶［設定］▶［端末情報］▶［法的情報］▶［認証］
本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク〒」が本製品本体内で確認できるようになっております。
認証情報については、本体の電子認証内容でご確認いただきますよう、お願いいたします。
万一、本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等および技術基準適合認定等が無効となります。技術基準適合証明等および技術基準適合認定等が無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- ● IS12Sは不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。

- ● IS12Sに登録された電話帳のデータやギャラリーなどの内容は、事故や故障・修理・その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ● IS12Sに保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- ● IS12Sはディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- ● IS12Sで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ● 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- ● 撮影などした静止画や動画のデータ、着信メロディなどの音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- ● 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器をIS12Sに近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- ● ポケットおよびかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- ● 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、IS12S内部に水滴がつくことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ● ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。ガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。

- ● microUSB接続端子やヘッドセット接続端子、HDMI接続端子に外部機器を接続するときは、microUSB接続端子やヘッドセット接続端子、HDMI接続端子に対して外部機器のコネクタがまっすぐになるように抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。
- ● microUSB接続端子やヘッドセット接続端子、HDMI接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- ● 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となったIS12Sの回収にご協力ください。auショップなどでIS12Sの回収をおこなっております。
- ● IS12SのmicroSDメモリカード挿入口には、microSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。
- ● microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける可能性があります。
- ● データの読み込み中、書き込み中には振動や衝撃を与えたり、microSDメモリカードを引き抜いたり、強制終了や再起動をしないでください。データの消失や故障の原因となります。
- ● 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- ● 送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。
- ● ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。
- ● ライトセンサーを指でふさいだり、ライトセンサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗にライトセンサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- ● 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなることがありますのでご注意ください。
- ● ご使用中は、無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりしてIS12S本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。

- ● microUSB接続端子カバーやヘッドセット接続端子カバー、HDMI接続端子カバー、microSDメモリカード挿入口カバー、au ICカード挿入口カバーを強く引っ張ると破損の原因となりますのでご注意ください。
- ● テレビ（ワンセグ）利用中は、IS12Sが熱くなりますので、手や顔などで触れる場合はご注意ください。
- ● 静止画撮影でモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、動画撮影、テレビ（ワンセグ）を長時間連続作動させた場合、IS12S本体の一部が温かくなり長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- ● 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能（メール、カメラなど）の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。

■ タッチパネルについて

- ● タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイの損傷や、破損の原因になる場合があります。
- ● ディスプレイにシールやシート類（市販の保護シートや覗き見防止シートなど）を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ● 爪先でタッチパネル操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。
- ● ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ● タッチパネルを強く押す操作は、破損・故障の原因となりますので、ご注意ください。
- ● ポケットやカバンなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 内蔵電池について

- ● 夏期、閉めきった自動車（車内）に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。

- ● 内蔵電池は充電後、IS12Sを使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- ● 内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の状態で保管しないでください。
  - フル充電状態（充電完了後すぐの状態）
  - 電池残量なしの状態（本体の電源が入らない程度消費している状態）
  - 高温多湿の状態
- ● 初めてお使いのときや長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- ● 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合は寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- ● 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池の回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池の回収を行っております。
- ● 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ● ご使用にならないときは、ACアダプタの電源プラグをコンセントから外してください。また、電源プラグ部分はACアダプタに収納してください。
- ● ACアダプタに差し込んだmicroUSBケーブルを電源プラグや卓上ホルダに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。
- ● 充電用機器のプラグやコネクタとmicroUSBケーブルの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災の原因となります。

■ au ICカードについて

- ● au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

- ● au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- ● 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- ● 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- ● au ICカードのIC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- ● au ICカードにシールなどを貼り付けないでください。
- ● au ICカード以外のカードをIS12Sに挿入しないでください。au ICカード以外のカードをIS12Sに挿入して使用することはできません。
- ● 変換アダプタを取り付けたmicro au ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。

■ カメラ機能について

- ● カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- ● IS12Sの故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- ● 大切な撮影（結婚式など）をするときには、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。
- ● 他の人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
- ● カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法での別段の定めがある場合を除き、著作権者などの許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演・興行および展示物などは、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。
- ● IS12Sのカメラ機能を利用して、撮影が許されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはおやめください。

- ● カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

■ 音楽／テレビ（ワンセグ）／ラジオ機能について

- ● 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- ● 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- ● 電車の中など周囲に人がいる場合には、マイク付ステレオヘッドセット（試供品）からの音漏れにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

- ● お客様がIS12Sで撮影・録音したデータの複製・改変・編集などをする場合、個人で楽しむなどの他は、著作権上、権利者に無断でデータを使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- ● 撮影した画像などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。
- ● 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像データや音楽データなどを転送することはできません。
- ● 本製品は、MPEG LA, LLC社とのMPEG-4およびAVC特許ライセンス契約に基づき、お客様個人による非営利目的を条件に下記使用が許可されています。
  - MPEG-4およびAVC規格に準拠して映像（以下、MPEG-4映像およびAVC映像）を録画すること
  - 個人による非営利目的で録画されたMPEG-4映像およびAVC映像を再生すること
  - MPEG LA, LLC社よりライセンスを許諾されている提供者から得たMPEG-4映像およびAVC映像を再生すること

  上記以外で使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLC社にお問い合わせください。（**http://www.mpegla.com**）

■ microSDメモリカードについて
microSDメモリカードの取り扱いについて詳しくは、『取扱説明書詳細版』または「取扱説明書」アプリケーションをご参照ください。

<IS12Sの記録内容の控え作成のお願い>

- ● ご自分でIS12Sに登録された内容や、外部からIS12Sに受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※1をお取りください。
IS12Sのメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。
※1 控え作成の手段
  - 電話帳のデータや音楽データ、撮影した静止画や動画など、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。または、メールに添付して送信したり、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

■ お知らせ

- 『取扱説明書』の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 『取扱説明書』の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 『取扱説明書』の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

防水性能に関するご注意

IS12Sは、microUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、HDMI接続端子カバー、microSDメモリカード挿入口カバー、au ICカード挿入口カバーが完全に閉じた状態でIPX5（旧JIS保護等級5）※1相当、IPX7（旧JIS保護等級7）※2相当の防水性能を有しております（当社試験方法による）。
具体的には、雨（1時間の雨量が20mm未満）の中、傘をささずに濡れた手で持って通話したり、お風呂やキッチンなど水がある場所でもお使いいただけます。
正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」「快適にお使いいただくために」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。
※2 IPX7相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に静かにIS12Sを沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。
利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての重要事項

① microUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、HDMI接続端子カバー、microSDメモリカード挿入口カバー、au ICカード挿入口カバーをしっかり閉じた状態にしてください。
- 完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 手やIS12Sが濡れている状態でのmicroUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、HDMI接続端子カバー、microSDメモリカード挿入口カバー、au ICカード挿入口カバーの開閉は絶対にしないでください。
- 各カバーを閉じるときは、カバーのヒンジを収納してからカバー全体を指の腹で押し込んでください。その後カバーをなぞり、カバーが浮いていることのないように確実に閉じてください。

② 石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
③ 海水、プール、温泉の中に浸けないでください。
④ 常温（5℃～35℃）の真水・水道水以外の液体（アルコール・ジュースなど）に浸けないでください。
⑤ 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
⑥ 水中で使用しないでください。
⑦ お風呂、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。

快適にお使いいただくために

- 水濡れ後は本体のすき間に水がたまっている場合があります。
よく振って水を抜いてください。特に背面側や電源キー、音量キー、カメラキー部内の水を抜いてください。（水がたまったまま持ち運ぶと、水が漏れて衣服やかばんの中などを濡らすおそれがあります。また、濡れたままですと、音量が小さくなる場合があります。）
- 水抜き後も、内部は濡れています。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、衣服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 送話口、受話口に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなる場合は水抜きを行ってください。

利用シーン別注意事項、共通注意事項、水に濡れたときの水抜きについて詳しくは、『取扱説明書詳細版』または「取扱説明書」アプリケーションをご参照ください。

付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。充電時および充電後の注意事項について詳しくは、『取扱説明書詳細版』または「取扱説明書」アプリケーションをご参照ください。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能をご使用する場合のお願い

周波数帯について

au電話のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz帯の2,400MHzから2,483.5MHzまでの周波数を使用します。

2.4FH1/XX8/DS4/OF4

2.4：2,400MHz帯を使用する無線設備を表します。
FH/XX/DS/OF：変調方式がFH-SS、その他の方式、DS-SS、OFDMであることを示します。
1：想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
8：想定される与干渉距離が80m以下であることを示します。
■■■：2,400MHz～2,483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth®についてのお願い

- IS12SのBluetooth®機能は日本国内およびFCC/IC/CE規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。
海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■ Bluetooth®ご使用上の注意

IS12SのBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. IS12Sを使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、IS12Sと「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにIS12Sの使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

- IS12Sの無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内およびFCC/IC/CE規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域では無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。

- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用はできません。無線LAN（Wi-Fi®）対応の航空機内であっても、必ず電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

■ 無線LAN（Wi-Fi®）ご使用上の注意

IS12Sの無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. IS12Sを使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、IS12Sと「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにIS12Sの使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

◎ IS12SはすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。
◎ 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎ Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ Bluetooth®と無線LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、音声の途切れや中断、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

免責事項について

◎ 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
◎『取扱説明書』の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障がいの原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
※ 本製品で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

パケット通信料についてのご注意

◎ IS12Sは常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額サービスへのご加入をおすすめします。
◎ IS12Sでのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。
（「auからの重要なお知らせメール」、「WEB de 請求書お知らせメール」などのEメール（～@ezweb.ne.jp）受信も有料となります。）
また、プランEシンプル／プランEにご加入された場合であっても、Eメール（～@ezweb.ne.jp）の送受信は無料にはならず、パケット通信料が発生します。（「Eメール（～@ezweb.ne.jp）」をご利用いただくにはIS NETへのご加入が必要です。）
※ 無線LAN（Wi-Fi®）接続の場合はパケット通信料はかかりません。

Androidマーケット／au one Market／アプリケーションについて

◎ アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
◎ 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
◎ お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、お客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
◎ アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
◎ アプリケーションの中には動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。

◎ IS12Sに搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションは、アプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、『取扱説明書』に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

お問い合わせ先番号

お客さまセンター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは
0077-7-111
au電話からは
局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について（通話料無料）

一般電話からは
0077-7-113
au電話からは
局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）
0120-977-699（沖縄）

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

お客様各位

このたびは、IS12S をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
本書におきまして、以下のとおり記載に変更がございましたので、お知らせさせていただきます。

該当ページ：8 ～ 9 ページ
（変更前）
ホワイト、ピンク
（変更後）
ホワイト、ルージュ、ブルー

該当ページ：29 ページ
（変更前）
製造元：ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社
（変更後）
製造元：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社